

資料 5

専門部会等における今年度の取り組みについて

平成25年度の取り組みについて

部 会 名	地域生活支援部会
担 当 者	相談支援事業所ふくいん 水井 春枝

◆平成25年度の取り組みについて

1 講演会「震災時における地域の障がい者支援について」

地域生活支援部会にて、東日本大震災以後、市内障害福祉サービス事業所等にアンケート調査を実施し、災害時における障がい者支援について課題の抽出や検討を実施してきた。一連の取り組みを報告し、防災意識の向上と震災対応について関係機関の情報共有を図った。

○日 時 平成25年 8月20日（火） 10時から12時30分

○会 場 いわき市社会福祉センター 5階大会議室

○内 容

- (1) 報告 「東日本大震災に係るアンケート調査結果」 (地域生活支援部会)
- (2) 講演 東日本大震災における災害時要援護者の対応に関する研究
講師 大西 一壽氏 (神戸大学准教授)
- (3) シンポジウム テーマ「福祉避難所を考える」

2 グループホーム・ケアホーム検討会

平成24年度から、地域で生活する障がい者に関する課題の一環として、グループホームで生活する障がい者の現状と課題を検討することを目的として、市内グループホーム事業所を参集し、現状と課題を検討している。なお、グループホーム事業所に従事する世話人の援助技術の向上を目的とした「グループホームケアホーム世話人研修会」は平成24年度から実施している。

○ 第1回 平成25年10月21日（月） 14時から

(テーマ) 今後の検討会の在り方

グループホーム事業所の現状と課題

○ 第2回 平成26年 1月20日（月） 14時から

(テーマ) 平成25年度世話人養成研修会等について

○ 「平成25年度グループホームケアホーム世話人研修会」

※講師の都合により延期

【主な検討課題】

- ・グループホーム世話人の養成、障がい者に対する理解の向上
- ・利用者の高齢化、障がいの重度化

3 障がい者の移動について

市内移動支援事業所、障害福祉サービス事業所に対して障がい者の移動に関するアンケート調査を実施し、障がい者の外出や移動支援事業の課題について、事業所の課題、制度の課題、他の専門部会で取り組む課題等に分類し整理を図った。

【主な検討課題】

- ・移動支援事業所数、事業所の従事者不足
- ・休日の利用集中に対応するためのグループ支援の導入
- ・事業所に対する移動支援事業制度の周知

4 発達障がい者の支援体制

相談支援事業所において、発達障がい者からの生活及び就労等の相談に対して、本人のニーズに対応ができていない現状にあることから、情報を共有するための事例検討を実施。

その中で、発達障がい者の実態把握が必要との意見を踏まえ、さらに事例検討を重ねていくとともに、検討の場に、市の相談窓口としての各地区保健福祉センター保健係または保健所精神保健係、その他の専門機関等のアドバイザーの参加を要請し、発達障がい者の支援体制の整理を進めていく。

【主な検討課題】

- ・発達障がい者に対する課題等を検討する場の検討

5 計画相談支援事業検討会の実施

平成27年度より全ての障害福祉サービス利用者に対する計画相談支援の実施に向けて、計画相談支援事業所の体制の整備及び充実を目的として「計画相談支援事業所検討会」を実施した。計画相談支援事業所に対して、アンケートをもとに意見や課題の集約を行い、課題の整理及び対応策等を検討している。

○ 第1回 平成25年11月22日（金） 15時から
（テーマ）計画相談支援事業所の現状と課題

○ 第2回 平成26年1月24日（金） 15時から
（テーマ）事前アンケートに基づく意見交換

【主な検討課題】

- ・課題に対する対応策の検討
- ・計画相談事業所間での情報共有
- ・計画相談支援の質の向上

平成 25 年度の取り組みについて

部会名	権利擁護支援部会
担当者	いわき地域療育センター 佐藤 道子

【平成 25 年度の課題等】

1. 「成年後見センター（仮称）」と権利擁護支援部会としての役割
市で検討中の「成年後見センター（仮称）」と権利擁護支援部会としての役割について検討。
2. 障がい者の虐待対応について
障がい者の虐待対応について、地区センターと相談支援事業所との連携強化についての検討。

<平成 25 年度の取り組みについて>

開催	開催日	協議・検討内容
第 1 回	6 月 20 日（木）	◆障害者の虐待防止法施行後の現状について ①市の主な取り組みについて ②市障がい者虐待相談状況
第 2 回	8 月 8 日（木）	◆成年後見センターの設置についての進捗状況報告 ◆障がい者虐待防止法施行後の各事業所の取り組みについて
第 3 回	10 月 17 日（木）	◆地域の権利擁護支援の取り組みについて視聴 権利擁護で暮らしを支える（兵庫県西宮市） ～地域をつなぐネットワーク～ ◆いわき市障がい者虐待防止・対応マニュアル作成・配布 地区保健福祉センターと相談事業所の連携と対応
第 4 回	12 月 19 日（木）	◆地域の権利擁護支援の取り組みについて視聴 北の国での支えあい～南富良野の権利擁護支援 「広がれ権利擁護支援の輪」 ◆障がい者虐待防止法施行後の実態
第 5 回	2 月 20 日（木）	◆地域の権利擁護支援の取り組みについて視聴 「地域の人と共に生きる～九万高原町社協の権利擁護」 ◆障害者差別解消法について、参考資料配布（内閣府作成パンフレット、日本障害フォーラム作成パンフレット）、説明

平成 25 年度の取り組みについて

部会名	児童・療育支援部会
担当者	いわき母子訓練センター 松崎 絹枝

○ これまでの取り組み状況

(1) ふくしまサポートブックの協議継続

- ・ 「ふくしまサポートブック」をもとに発達気になるお子さん・知的障がい・身体障がいを抱えたお子さんに合った本市独自のサポートブックの作成検討を通年で行なった。「ふくしまサポートブック」の各シートの見直し・作成を行ない、協議後発達気になるお子さん・知的障がいを抱えたお子さんを養育されている保護者を対象に事業所より個別に意見の聴き取りを実施した。身体障がいを抱えたお子さんの保護者に児童・療育支援部会へ参加していただき、意見の聴き取りを実施する予定である。
- ・ 今後上記意見を参考にし、事務局にて修正を行ない、本市のサポートブックを作成していく。また、いわき市ホームページへの掲載も進めていく予定。

(2) インフォーマルな社会資源の情報収集

- ・ 他市町村における特別支援学校への通学に関する情報提供。
- ・ 各研修・講演会の情報提供。
- ・ いわき緊急サポートセンター（法定サービス外）の情報提供。
- ・ 県重症心身障害児（者）を守る会 重心児巡回療育相談実施の情報提供。

(3) 医療的ケアを必要とする重症心身障がい児の生活を支える体制づくり

- ・ 情報共有シートの内容の精査を実施（福祉と共立病院 NICU との共有）。
- ・ 実際に重症心身障がい児の方に携わっている居宅介護事業所に 1 月・3 月（予定）の部会へ参加していただき、意見の聴き取りを実施。

(4) 医療的ケアを実施できる事業所の増加

- ・ 現在障がい児に対して医療ケアを行なっている事業所が少ないことから、一般の方や事業所へ重症心身障がい児（者も含む）の方の生活や現状を理解してもらうに、医療と福祉の連携についての講演会を実施した。

平成 26 年 2 月 22 日（土）13：30～16：30 文化センター 1 階

「子育て支援のための医療・福祉の連携」

～医療サポートの必要な子供たち～

統括コーディネーター 山田 優氏

講師 訪問看護ステーションそら 梶原 厚子氏

講師 社会福祉法人むそう 戸枝 陽基氏

講師 いわき市立総合共立病院小児内科主任部長 鈴木 潤氏

平成 25 年度の取組みについて

部会名	就労支援部会
担当者	せんとらる 渡辺 誠二郎
<p>1. 各関係機関の連携強化、情報共有を図る為、就労支援部会の構成メンバーの検討</p> <ul style="list-style-type: none">* 受け入れする側の企業との意見交換、情報共有が必要。来年度に向けて、部会で企業等の参加について検討。平成 25 年 10 月 26 日に行われた第 3 回部会で、構成メンバーについて検討。職親会が案として提案され、職親会の了承を得た。	
<p>2. 身体障害者の受け入れ可能な就労系事業所が少ないことについて</p> <ul style="list-style-type: none">* 希望しているが受け入れ困難等の実態調査の実施。10 月に部会関係者に実態調査していくためアンケートを行った。アンケート回収し、内容を精査し、問題点について整理していく。	
<p>3. 就労継続支援 B 型事業所連絡協議会について</p> <ul style="list-style-type: none">* 連絡協議会が部会と別日程での開催等、積極的に行っていく。工賃向上をテーマに、第 1 回連絡協議会（平成 25 年 5 月 27 日）第 2 回連絡協議会（平成 25 年 6 月 24 日）に開催された。* 工賃向上に向けた講演会の開催 平成 25 年 10 月 4 日 テーマ「工賃向上と利益と私の人生」 中小企業経営コンサルタント 小野晴世氏* メーリングリストの開設：就労継続支援 B 型間の情報の共有化をはかる。利用に当たってのルール作りを行った。	
<p>4. 定着支援のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">* 就業定着状況について、各事業所からアンケートを集計。 就労後半年の定着率は比較的良好(8 割弱)であるが、就労年数が長くなるほど定着率は下がっていた。 また、就労後の定着支援を実施しているか否かで、その後の定着率に開きがみられ(定着支援を実施している方が、半年以降の定着がよい結果がわかった)、定着支援の有無が就労継続に繋がる事がみえてきた。* 企業が求める人材について：企業者側からの視点に立った講演会の実施 <p>平成 25 年 11 月 26 日</p>	

講師：株式会社マルト・日本化成株式会社

* 移行支援事業所のスキルアップ研修の開催

平成 25 年 12 月 4 日

講師：福島障害者職業センター

5. 就労移行支援事業所の定員割れについて

* いわき市内のすべての就労移行支援事業所において、定員割れが生じていることから、現状について各事業所から報告が行われる。課題については、来年度から整理・検討をしていくこととなる。

平成 25 年度の取り組みについて

部会名	自立支援協議会運営会議	
担当	特定非営利活動法人そよ風ネットいわき	
<p>1 運営会議の目的</p> <p>運営会議は、いわき市地域自立支援協議会への参画を図り、いわき市における障がい児（者）の相談支援事業が適正かつ円滑に実施されるよう、6相談支援事業所と連絡、調整を図り、部会の抱える問題、課題の検討のもと、相談支援事業所の強化を図ることを目的に開催。</p>		
<p>2 実施方法</p> <p>平成 25 年度においては、「特定非営利活動法人そよ風ネットいわき」が市からの受託事業として、地域自立支援協議会運営会議を運営。</p>		
<p>3 平成 25 年度の主な協議内容</p>		
第 1 回	4 月 12 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 第 4 次いわき市障がい者計画策定について行政説明
第 2 回	5 月 10 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 運営会議で検討すべき部会からの提言
第 3 回	6 月 7 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 「いわき市委託相談支援事業所のご案内」作成配布
第 4 回	7 月 12 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 第 1 回自立支援協議会全体会議開催に向けて役割確認
第 5 回	8 月 9 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 困難事例検討・協議 先進地視察の検討
第 6 回	9 月 6 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告（福祉避難所シンポジウム等） 市障がい者計画策定に向けて各部会の課題 第 2 回自立支援協議会に向けての各部会の課題 福祉避難所について市の進捗状況の説明 災害時要援護者への働きかけについて
第 7 回	10 月 11 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会活動報告 各部会課題の進捗状況確認（移動支援、児童療育関係）
第 8 回	11 月 15 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察実施、相談支援事業所関係者 12 名参加 (社会福祉法人なのはな会——仙台市)

		児童発達支援事業所・児童発達支援センター
第9回	12月6日 (金)	・各専門部会報告 ・第2回自立支援協議会全体会の役割分担確認
第10回	1月10日 (金)	・各専門部会活動報告 ・第2回自立支援協議会報告による各部会から抽出した課題検討
第11回	2月14日 (金)	・各専門部会活動報告 ・第3回自立支援協議会開催に向けての協議 ・平成26年度各専門活動部会編成及び部会のあり方 ・平成26年度各部会に於ける運営会議での検討課題
第12回	3月20日 (木) 予定	

※ 毎月障がい者ピアカウンセリング活動報告を提出、説明質疑

4 その他

平成25年度特別サポート事業の一環として、成年後見制度実務研修を次のとおり開催。

第1回	10月7日 (月)	テーマ「権利擁護支援に関するいわき市の取り組み」(参加者：45名)
第2回	11月7日 (木)	テーマ「後見制度活用に関わるまとめ」(参加者：39名)
第3回	12月9日 (月)	テーマ「成年後見制度 申立てと後見業務の実際」(参加者：33名)
第4回	平成26年 1月9日 (木)	テーマ「事例から見る成年後見申立ての実務」(参加者：29名)